

日本の伝統音楽
〈邦楽〉の面白さ、
楽しさを『解剖』します！



邦楽ウィークエンド
邦楽解体新書
平成23年8月20日(土)・21日(日)
午後2時30分開演(開場午後2時)
江戸東京博物館ホール



「歌舞伎尽くし」20日(土)

邦楽と関わりの深い「歌舞伎」を切り口にして、芝居と邦楽のヒミツの関係を知り、芝居にゆかりある名曲を聴き、その魅力をご堪能いただけます。ナビゲートは、花形歌舞伎俳優として活躍中の市川笑三郎。お話と演技を交え、歌舞伎音楽の楽しさ、奥深さにふれられる貴重な機会です。

第一部 歌舞伎音楽のヒミツ

出演・市川笑三郎(ナビゲーター)・鳥羽屋里長社中・田中傳左衛門社中・竹本谷太夫 ほか

第二部 名曲あらかると

芝居小唄「お染(お染久松)ほか 唄・春日とよ喜ぬ 三味線・春日豊芝洲
義太夫節「仮名手本忠臣蔵 殿中刃傷の段より 浄瑠璃・竹本越孝 三味線・鶴澤三寿々
河東節「助六由縁江戸桜」 浄瑠璃・十寸見東治 三味線・山彦良波 ほか

「三味線・箏尽くし」21日(日)

邦楽の様々なジャンルで使われる楽器「三味線・箏」。名曲の演奏のほか、製作過程から演奏方法まで、様々な角度から三味線と箏の魅力に迫り、楽しむ公演です。ロビーでは実際に試し弾きができる体験コーナーもあります！

第一部 三味線・箏 大解剖！

三味線・箏の製作過程や、実演を交えて演奏方法を紹介します。

第二部 名曲あらかると

箏曲「瀬音」ほか 箏・岡村慎太郎
二十五絃箏「湖風に吹かれて」ほか 二十五絃箏・小宮瑞代
義太夫三味線「関取千両織」より(樽太鼓曲弾き) 三味線・鶴澤三寿々
長唄「吉原雀」唄・芳村金四郎 三味線・今藤長龍郎 ほか

「三味線・箏体験コーナー」

●午前12時～午後1時30分
●午後2時～2時30分
※どなたでも体験できます。
※楽器製作実演コーナーもあります。
※公演チケットをお持ちの方のみ。

協力 東京邦楽器商工業協同組合

The Weekend of Traditional Japanese Music
Close Look at Traditional Japanese Music

Saturday, August 20 and Sunday, August 21, 2011, Starting at 14:30 (Opening at 14:00)
Edo-Tokyo Museum [Hall]

Ticket fees : Performances in the Hall : Reserved seats only : 2,500 yen (adults), 1,500 yen (children and students).
A ticket for the performances in the Hall comes with an admission ticket for the Exhibition area.
[e+] <http://eplus.jp/dento-wa/> [E-ticket PIA] 0570-02-9999 (Pcode : 141-389) <http://t.pia.jp>

Please note that this program is presented in Japanese only. No interpretation or other services in English will be available.

■ <http://www.dento-wa.jp> ■ <http://www.dento-wa.jp/en> (English)

□会場：江戸東京博物館ホール

料金	一般 2,500円 / こども・学生 1,500円 (江戸東京博物館 常設展観覧券の特典つき) 1Fホール内受付にてチケットをご提示いただき、チケット1枚につき観覧券1枚をお渡しします。 詳しくは東京発・伝統WA感動ホームページのチケット情報をご覧ください。
チケット発売	イープラス 0570-06-9939 (10:00~18:00/土日祝含む) http://eplus.jp/dento-wa/ 電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:141-389) http://t.pia.jp ※車椅子用座席については、東京発・伝統WA感動実行委員会事務局03-3467-5421へお問合せ下さい。
主催	東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京発・伝統WA感動実行委員会
制作	古典空間 ■ 制作協力：独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場)
協力	松竹株式会社 ■ 特別協力：江戸東京博物館 ■ 錦絵：国立劇場蔵

邦楽ウィークエンド 江戸東京博物館(常設展)中村座前 邦楽ミニライブ



江戸の町角にタイムスリップ！
〜江戸博で体感する伝統の響き〜

平成23年8月20日(土)・21日(日)
江戸東京博物館常設展内

江戸の町の風情が溢れる江戸東京博物館常設展。その中に、江戸三座の一つとして、多くの人々が歌舞伎を楽しんだ「中村座」が復元されています。この邦楽ミニライブでは、その賑わいを窺わせる中村座前で、両日3回、お話と演奏とで気軽に邦楽を楽しんでいただけます。

20日(土)	21日(日)
「午前11時〜11時30分」 新内節・岡本宮之助 鶴賀延代寿郎 ほか 「午後2時〜2時30分」 囃子・藤舎呂風ほか 「午後3時30分〜4時」 端唄・本條秀五郎 ほか	「午前11時〜11時30分」 津軽三味線・白田路明 ほか 「午後2時〜2時30分」 長唄・杵屋勝十郎 ほか 「午後3時30分〜4時」 胡弓・川瀬露秋

【江戸ストリート・パフォーマンス】
情緒豊かに響く三味線と尺八〜まるで江戸時代にタイムスリップしてしまったような姿で練り歩きながら奏でられる、新内節と尺八の響きにご期待下さい(20日「新内節」「岡本宮之助ほか」、21日「尺八」「小濱明人」)。また、江戸博で好評の、江戸時代のリアルな町人たちが出没する「江戸博ぶらぶらプロジェクト」も同日開催される予定です。あわせてお楽しみください！



錦絵：国立劇場蔵

□会場：江戸東京博物館常設展内

料金 江戸東京博物館常設展観覧券をお持ちであれば、無料でご覧いただけます。常設展料金についてはHPをご覧ください。
<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/access/index.html>

■主催：東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京発・伝統WA感動実行委員会
■制作：古典空間 ■制作協力：独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場) ■特別協力：江戸東京博物館

The Weekend of Traditional Japanese Music Mini Live Performances in front of Nakamura-za

Saturday, August 20 and Sunday, August 21, 2011 Edo-Tokyo Museum [The Exhibition area]

An admission ticket for the Exhibition area is required for live performances in front of Nakamuraza. Please note that this program is presented in Japanese only. No interpretation or other services in English will be available.

江戸東京博物館
〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
・JR総武線 兩國駅西口下車 徒歩3分
・都営地下鉄大江線 兩國駅(江戸東京博物館前) A4出口 徒歩1分

Edo-Tokyo Museum
1-4-1, Yokohama, Sumida-ku, Tokyo 130-0015
3 minutes walk from West Exit of Ryogoku Station (JR Soubu Line)
1 minute walk from Exit A4 of Ryogoku In front of Edo-Tokyo Museum Station (Toei Oedo Line)

<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp>

東京発・伝統WA感動
TOKYO TRADITIONAL ARTS PROGRAM
<http://www.dento-wa.jp>
<http://www.dento-wa.jp/en>(English)

今午の余震や電力供給事情等の影響により、内容を変更又は中止する場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

【東京文化発信プロジェクトとは】
東京文化発信プロジェクトは、世界の主要都市と競い合える芸術文化の創造発信、芸術文化を通じた子供たちの育成、多様な地域の文化拠点の形成を目的として、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体、アートNPO等と協力して実施しています。様々な芸術分野のイベントや、まちなかで市民とアーティストが協働するアートプログラム、子供向けの体験型プログラムなどを展開しています。